



公明そうか

平成29年 春季号
公明党草加市議団
団長 宇佐美正隆
〒340-8550 草加市高砂1-1-1



草加市役所議場にて

団長 宇佐美正隆
広田丈夫 飯塚恭代 西沢可祝 佐々木洋一 金井俊治

希望がゆきわたるまちへ

平成29年度 一般会計当初予算は736億1,300万円

草加市議会平成29年2月定例会が2月22日から3月22日まで開催されました。

平成29年度予算が決定いたしました

平成29年度の草加市一般会計予算金額は736億1300万円となり、平成28年度予算額に比べ、21億2900万円、3.0%の増となりました。

平成29年度当初予算額を市民1人当たりで見ると以下ようになります。

款	H29	H28	H29-H28	増減率(%)
1 議会費	1,787円	1,788円	△1円	△0.1
2 総務費	3万3,212円	3万6,072円	△2,860円	△7.9
3 民生費	14万4,367円	14万959円	3,408円	2.4
4 衛生費	2万1,248円	2万2,269円	△1,021円	△4.6
5 労働費	192円	186円	6円	3.2
6 農林水産業費	298円	360円	△62円	△17.2
7 商工費	1,761円	1,604円	157円	9.8
8 土木費	4万1,271円	3万7,506円	3,765円	10.0
9 消防費	9,821円	9,289円	532円	5.7
10 教育費	2万1,196円	1万8,324円	2,872円	15.7
11 災害復旧費	0円	0円	0円	-
12 公債費	2万2,422円	2万1,966円	456円	2.1
13 予備費	405円	407円	△2円	△0.5
合計	29万7,980円	29万730円	7,250円	2.5

*人口は各年1月1日現在を使用
平成28年1月1日 人口24万5,389人
平成29年1月1日 人口24万5,878人

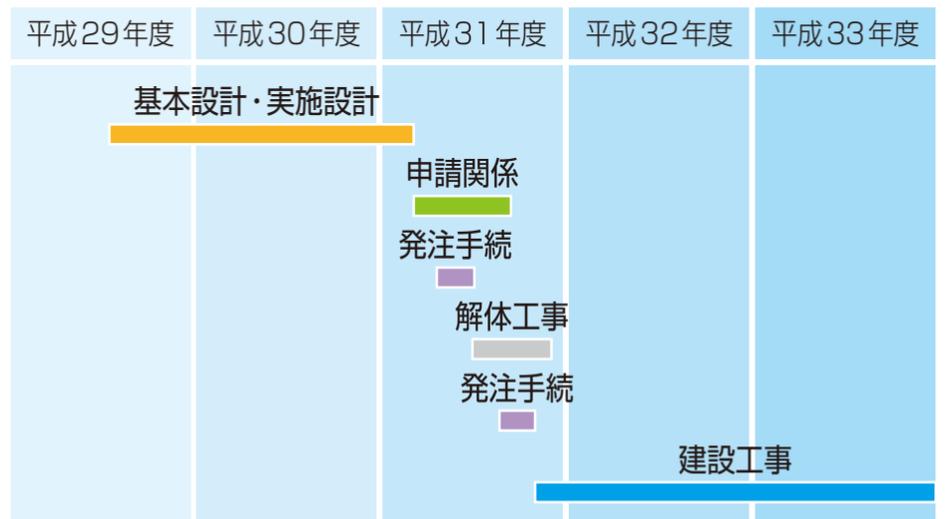
議会改革をすすめています!!

第1段として、平成29年4月より政務活動費を半減し、領収書をホームページに公開します。

市役所本庁舎建て替え

市役所本庁舎は建設後50年近く経過しており老朽化、耐震、狭くて使用しづらいなど数多くの課題を抱えています。

新庁舎建設事業スケジュール



【平成29年度】・基本設計着手
【平成30年度】・実施設計着手
【平成31年度】・解体工事着手・建設工事着手
【平成33年度】・建設工事完了

ご意見・ご要望・ご相談等お気軽にお申し付け下さい。

公明党草加市議団ホームページ

<http://komei-sokashigidan.com> 是非ご覧下さい。

寄附禁止のルール

■政治家の寄附は禁止 ■有権者が政治家に寄附を求めることも禁止

草加市文化会館西側に日本文化・芸術 (茶室を中心)に親しむ施設が 平成30年10月末に開設予定



草加駅西口の防犯



草加駅西口の防犯対策が強化されます
(迷惑行為対策重点区域)

「草加市安全安心まちづくり推進条例」が4月1日施行されることにより草加パトロールステーションの体制が強化されます。

- ・午後0時から午後6時までは警察官OBで市の非常勤職員である防犯パトロールアドバイザー1名が勤務(昨年度と同様)
- ・午後6時から午前0時までは、これまでの委託警備員に代わり防犯パトロールアドバイザー2名体制となります。

★防犯パトロールアドバイザーの役割として

- ①パトロール活動や犯罪情報提供などの防犯啓発等
- ②4月からは新たに迷惑行為に対する指導
指導に従わない場合は50,000円以下の過料が科せられる

自転車条例の概要



交通事故のない安全で安心なまちを目指し、自転車の安全な利用に関する条例を制定しました。

条例では、「交差点での一時不停止」や「ながら運転」等の事故の要因となる違反行為をしないよう、交通ルールの遵守を促す規定を設け、保護者は子どもへのヘルメットやレインコートを着用させるように努めるものとしています。また、歩行者が集中する歩道などでは自転車を押して歩くよう努めるものとし、市では歩行者の多い時間帯を中心に、駅前広場やスクランブル交差点の横断歩道等で自転車押し歩きの啓発・指導を行います。このほか、自転車損害保険等の加入促進や通行環境の整備などが規定されています。

条例の施行は9月1日。自転車が安全に利用できる環境づくりを進めていきます。

内方線付き点状ブロック

視覚障がい者の方が駅ホームでの転落事故を防ぐための有効な手段として、ホームの内側をつえや足で判別できる「内方線付き点状ブロック」があります。

平成29年度は新田駅での設置が予定されております。新田駅の設置で、草加市の全4駅で内方線付き点状ブロックが設置完了します。



草加松原の魅力アップ!

市内外から多くの方が訪れて満足していただくため、ハープ橋について照明設備の設置を行いました。

平成29年度は、百代橋、松原大橋、そして草加松原に隣接する札幌河岸公園の桜のライトアップ照明を行い、新たな魅力を演出します。また、草加市文化会館の北側に歩道を拡張、西側に歩道を新設し、草加松原に訪れしやすいようにします。



待機児童解消のため、 第2児童クラブが 6箇所開設されます。



全部で12箇所となり、待機児童がほぼ解消されます。平成29年度開設されるのは、新田、清門、瀬崎、新里、八幡、両新田



認知症カフェ



認知症講座、認知症カフェ
草加市委託事業

オレンジカフェ(認知症カフェ)が市内4カ所オープンしました! 認知症の不安・心配を抱えている方や家族、ご近所の方が気軽に集えるカフェです。どなたでも参加OKです。



●オレンジカフェ りんちゃん

草加市長栄2-20-1 デイサービスセンター草加
毎月第2土曜日/午後2時~4時まで(時間内出入り自由です)
参加費:100円

●オレンジカフェ さいゆう

獨協大学駅 駅前 埼玉草加病院内 さいゆうヴィレッジ3階
毎月第3土曜日/午後2時~4時(出入り自由)
参加費:200円(お茶・お菓子代等)

●オレンジカフェ 草加キングス・ガーデン

草加市遊馬町185
毎月第2土曜日/午後2時~
参加費:100円(お茶・お菓子代等)

●オレンジカフェ むくもり

草加市氷川町2149-3
毎月第4土曜日/午後1時30分~3時30分(途中出入り自由)
参加費:100円



#188のマグネットの全戸配布

○消費者ホットライン

「188」のマグネット版の取り組みへ

消費者ホットラインは「誰もがアクセスしやすい相談窓口」として開設されたものです。悪質商法等の消費生活トラブル拡大等を防止するため、消費生活相談窓口を広く周知する必要があることから、消費者ホットライン「188」及び草加市消費生活センターの連絡先等を記載した啓発マグネットを作成し市内全戸配布を実施する予定です。

啓発マグネットは、横120mm×縦82mm程度、カラー印刷で、ご家庭内の冷蔵庫など目に見えるところに貼付できるものを作成する予定です。配布時期は、平成29年10月までを目途に全戸配布する予定です。



小学校の トイレ改修工事を 行います!

●工事内容

床、壁、天井、
トイレブース、
給排水設備、
衛生設備の改修

●工事対象校

小山小B棟(東側)
両新田小A棟(東側)
青柳小B棟
川柳小B棟
草加小B棟
新栄小A棟(西側)
八幡小C棟
清門小B棟
瀬崎小B棟



燃えないまちづくり

埼玉県では、住宅密集地の災害リスクを改善するための、費用負担の少ない即効性がある手法をモデル的に実施し、全県的に普及するため、「燃えないまちづくり事業」を実施している。

平成28年度に、「草加市」、「上尾市」がこの事業のモデル市として選定され、草加市では、主に谷塚地域で実施されます。



学校に防犯カメラとプロパンガス

学校にプロパンガス

災害などが発生した場合、ライフラインが途絶する可能性がおいにあります。

そのような状況のなかでも、エネルギーを供給することが出来るように、学校にプロパンガスと、それを接続する発電機を設置します。

学校に防犯カメラ

児童生徒の安全確保や学校に対する被害の防止、また、不審者による犯罪の抑止に有効な手段である防犯カメラを設置することで、学校内での児童生徒の安全防犯対策を進めていこうとするもの。1校あたり、4台のカメラの設置を予定しています。



学校の非構造部材の耐震化 中学校の屋内運動場非構造部材等改修工事

★工事対象校

草加中、栄中、谷塚中、川柳中、
新栄中、花栗中、瀬崎中、両新田中、
新田中、青柳中、松江中

★工事内容

- アリーナの照明器具(水銀灯)からLED照明に交換及び落下防止対策としてワイヤーの取り付け
- バスケットゴール、スピーカーなどの補強
- 窓ガラスの飛散防止対策など



屋内運動場の非構造部材等の耐震化工事です。

空き家調査 市内の空き家調査が始まります!

平成26年に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され、草加市においても「草加市家屋及び土地の適正管理に関する条例」を定め、本年4月1日より施行する。条例の効果的な運用を図るため空き家の実態調査を行います。

- ①水道の閉栓または著しく使用量が少ない戸建て住宅、及び過去に市に相談のあった空き家を委託業者が現地調査
- ②空き家の所有者にアンケートを実施し、状況(売却待ち、賃借待ち、活用予定なし等)及び今後の予定を調査



空洞調査

道路の下を調査し災害時にも利用できる道路へ 空洞化調査を実施へ!

市内には、平成27年4月現在で、599.4キロの市道のほか、国道4号、足立越谷線、産業道路、さいたま草加線などの国・県道46.1キロの道路が走っております。老朽化対策を含めた道路の維持が課題となっております。

平成28年度では、金明通りや川戸通り、獨協大学通り、そうか公園通りなど、交通量が多く緊急時に利用する道路の選定を行い、市の北側、延長13.8キロの調査を行いました。

診断の結果、緊急的な空洞箇所は発見されなかったものの、4箇所の小規模な空洞化が発見され、29年度の予算の中で空洞化の修繕を行います。

又、空洞化調査につきましては、平成29年度に市内の南側、延長約10キロを引き続き行う予定で、道路の安全性を高めてまいります。



2月定例議会での代表質問



平成29年度施政方針に対する

代表質問(主なもの)と答弁

Q 昨年11月、福岡駅前道路が大幅に陥没したことから、公明党が指摘し、28年度から予算化され実施した道路の空洞化診断をさらに進めるべきではないか。

A 災害時の緊急輸送道路の確保に限らず、平時の空洞化による陥没事故を予防するためにも、空洞化調査の必要性は強く認識しております。

Q そのため、新年度につきましても、主要な道路について引き続き、空洞化調査を実施してまいります。

Q 今年4月1日施行される「草加市家屋及び土地の適正管理に関する条例」により、空き地・空き家・適正に管理されていない、いわゆるごみ屋敷の解決に向けて前進することが期待される。

A 特にごみ屋敷については、全庁的な取り組みとコミュニケーションソーシャルワーカーの存在が必要であることを提言してきたが、体制はどのように考えているのか。

Q ごみ屋敷問題につきましては、これまで町内で連携を図りながら取り組んでまいりましたが、今後もコミュニケーションソーシャルワーカーなどの当事者へのケアの担い手を含めた役割を整理し、問題解決に向け、体制づくりを進めてまいります。

Q 老朽化した市内小中学校の校舎が多いので、建て替えのための整備計画をつくるべき。

A 建て替えについては、「草加市公共施設等総合管理計画」に基づき、複合化も視野に入れた整備計画の策定を進めている。

Q あおば学園に、肢体不自由児の通所機能を加えるとのことだが、障がいの違いを理解した施設整備が必要である。増改築にとどまるのではなく、専門知識を持つ方からのアドバイスを取り入れ、建て替えも含め整備計画を考えているのかどうか。

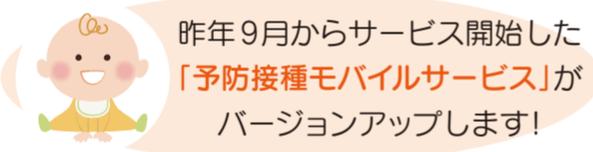
A 新年度は、既存施設の耐震性能や間取りの改修などの可否について基礎調査を行い、専門家のアドバイスを取り入れて、建て替えと増改築の比較検討や施設整備基本計画を策定することを予定しております。

田中市長に平成29年度の予算要望書を提出しました

草加市の課題、そして日頃皆様から頂いたご要望をまとめ、公明党草加市議団で平成29年度予算要望書として田中市長に提出いたしました。



①電子母子健康手帳
モバイルサービスを
開始します。



昨年9月からサービス開始した「予防接種モバイルサービス」がバージョンアップします!

子どもの健やかな成長を記録するためにスマートフォンで、データの管理が出来る電子母子健康手帳モバイルサービスを7月より開始予定です。

サービス提供予定機能

- ・成長グラフ管理機能(身長・体重、成長曲線)
- ・写真登録機能
- ・乳幼児健診記録管理機能

子育てサポートを強化し「妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援」を行います。

②妊婦歯科健診(個別)
を開始します。
～マイナス1歳から
はじめる歯のケア～

妊婦さんとこれから生まれてくる赤ちゃんのために6月から「妊婦歯科健診」を開始予定です。

妊娠中はホルモンバランスの変化により、むし歯や歯周病などにかかり易くなります。市内の概ね32週までの妊婦さんを対象に自己負担500円で虫歯の有無、歯石の有無、歯肉の炎症等の状況確認などが行えます。ご利用可能な、市内の指定歯科医療機関については、5月頃に草加市のホームページで案内予定です。



③乳がん検診(個別検診)
を開始します。

2年に1回、市の保健センターで受診できる「乳がん検診」の受診者数は、ここ最近、毎年増加してきています。

そこで、保健センターでの集団検診に加え、6月からは、指定の医療機関でも受診が可能な「乳がん検診(個別検診)」を開始します。

- ・対象者40歳以上の女性(前年度に市の乳がん検診を受けていない人)
- ・費用1,300円 *定員制です。

①～③のお問い合わせは
保健センター

☎048-922-0200まで

